



工事のおはなし



カリタス幼稚園
2021.4 No.2

今回は、4月7日(水)に進級児たちが聞いた『工事のおはなし』の中から、“子どもたちが質問した内容とその回答”、“子どもたちなりに工事について考えていると伝わってきた部分”について、いくつか抜粋して紹介したいと思います。

工事について Q&A ~そこから感じられる子どもたちの想い~

清水さん(設計者)に質問!

Q1 「工事って、どうやってやるの?」

A1 「(ホールから見える)黒い建物あるでしょ? その中で、
工事をする人たちと一緒に相談をしながら進めています」
漠然とした質問ですが、子どもたちなりの“率直な疑問”なのだと思います。私たち大人は、ある程度、どのようなプロセスを経て建築物が完成するのか、おおまかにイメージすることができますが、子どもたちにとって“工事とは?” “幼稚園、どうやってつくるの?”ということは、イメージし難い“不思議なできごと”なのかもしれませんね。



Q2 「色って、どんな色?」

A2 「色は、考え中なんだけど、ちょっとピンクが入っている感じかな?
その予定です。まだ、変わるかもしれないけれど」

日々、“五感を使って実体験をしている子どもたちならではの”質問ではないでしょうか。内装について尋ねたのか、外観の色について知りたかったのかわかりませんが、自分たちの視覚に入る“色”に注目した質問は、モンテッソーリの幼稚園らしいなあと感じました。

Q3 「ブランコって、あるの?」

A3 「あります!」

子どもたちが大好きなブランコは、残念ながら昨年度の2学期以降、ブロック塀工事の影響により使用できなくなりました。時々公園に出かけると、喜んでブランコをこいでいます。大好きなブランコ、園庭の遊具に着目するのも、子どもたちなりに未来の幼稚園、自分たちの幼稚園に期待を持っているからなのでしょうね。

教えて! 葛谷さん



子どもたちにとって、身近になってきた工事。時には、大きな音にビックリすることもあります。作業員さんに声をかけたり、興味津々で工事車両を眺めたりする姿も見られています。

新たに葛谷さんへ質問したいことも集まってきました。

そこで、今後は『教えて! 葛谷さん』という新コーナーを設けて、葛谷さんに様々なことを質問したりインタビューしたりしながら、工事について教えてもらいたいと考えています。どうぞ、楽しみに!